

島根県立石見美術館

企画展「原田直次郎展 西洋画は益々奨励すべし」

2016 年 美連協大賞 受賞のお知らせ

美術館連絡協議会が、美連協主催展及び加盟館の自主展の中から、内容に優れ、話題性に富んだ企画を顕著する「美連協大賞」の 2016 年の受賞結果が公表され、島根県立石見美術館で開催した、企画展「原田直次郎展 西洋画は益々奨励すべし」(平成 28 年 7 月 23 日～9 月 5 日)が、美連協大賞に選ばれましたので、報告いたします。

記

2016 年 美連協大賞 (美術館表彰)

| 展覧会名 | 美術館名 | 担当学芸員 | 開催時期 |
|-----------------------|------------|-------------|-------------------|
| 原田直次郎展 西洋画は益々奨励すべし | 埼玉県立近代美術館 | 吉岡知子/大越久子 | 2 月 11 日～3 月 27 日 |
| | 神奈川県立近代美術館 | 三本松倫代/高嶋雄一郎 | 4 月 8 日～5 月 15 日 |
| | 岡山県立美術館 | 橋村直樹/大山真季 | 5 月 27 日～7 月 10 日 |
| | 島根県立石見美術館 | 左近充直美/川西由里 | 7 月 23 日～9 月 5 日 |

□展覧会概要

島根県津和野町出身の文豪・森鷗外の大親友であり、小説「うたかたの記」の主人公のモデルにもなった明治の洋画家・原田直次郎 (1863-1899) の生涯と画業を紹介する展覧会。原田はドイツで本格的に西洋画を学んで帰国し、西洋画が冷遇されていた当時の美術界で「西洋画は益々奨励すべし」と奮闘。画塾・鍾美館を創設しその普及に努めた。しかし、病を得て画塾は閉校。1899 年にわずか 36 歳で夭折する。没後 10 年に鷗外を中心に開催された 1909 年の回顧展以来、100 年ぶりとなる本展では、国内外における新たな研究と調査をふまえ、約 100 年ぶりの回顧展としてその軌跡をたどる。



以上